

# 令和3年第1回臨時会

( 第1日 )

令和3年2月19日

令和3年第1回平川市議会臨時会会議録（第1号）

○議事日程（第1号）令和3年2月19日（金）

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 諸般の報告
- 第4 議案上程及び提案理由説明
- 第5 議案第1号 平川市教育委員会教育長の任命について
- 第6 議案第2号 令和2年度平川市一般会計補正予算（第14号）案
- 第7 報告第1号 専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて
  - ・専決第16号 令和2年度平川市一般会計補正予算（第12号）
  - ・専決第1号 令和2年度平川市一般会計補正予算（第13号）

○本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○出席議員（16名）

- 1番 葛西 勇 人
- 2番 山谷 洋 朗
- 3番 中 畑 一二美
- 4番 石 田 隆 芳
- 5番 工 藤 貴 弘
- 6番 工 藤 秀 一
- 7番 福 士 稔
- 8番 長 内 秀 樹
- 9番 佐 藤 保
- 10番 山 田 忠 利
- 11番 大 澤 敏 彦
- 12番 原 田 淳
- 13番 桑 田 公 憲
- 14番 齋 藤 剛
- 15番 工 藤 竹 雄
- 16番 齋 藤 律 子

○欠席議員（0名）

○地方自治法第121条による出席者

市	長	長 尾 忠 行
副	市 長	古 川 洋 文
教	育 長	柴 田 正 人

選挙管理委員会委員長	大 川 武 憲
農業委員会会長	今 井 龍 美
代表監査委員	鳴 海 和 正
総務部長	齋 藤 久世志
総務部総務課長	工 藤 伸 吾
企画財政部長	西 谷 司
市民生活部長	一 戸 昭 彦
健康福祉部長	三 上 裕 樹
尾上総合支所長	小田桐 農夫吉
経 済 部 長	大 湯 幸 男
建 設 部 長	欠
建設部建設課長	北 道 正 人
碓ヶ関総合支所長	齋 藤 茂 樹
教育委員会事務局長	對 馬 謙 二
平川診療所事務長	今 井 匡 己
会 計 管 理 者	三 上 庚 也
農業委員会事務局長	小 野 生 子
選挙管理委員会事務局長	佐 藤 崇

○出席事務局職員

事 務 局 長	小山内 功 治
総務議事係長	河 田 麻 子
主 事	對 馬 賢 也

○議長（福士 稔議員） 皆さん、おはようございます。

会議に入る前に議場内の議員、理事者の皆様に申し上げます。携帯電話、タブレット等をお持ちの方は、音の出ないような操作をお願いします。

本臨時会の開会中、報道関係者及び議会広報のため、議場内において撮影をすることを許可しておりますので、御了承願います。

また、本臨時会中、新型コロナウイルス感染予防のため、本会議場の扉を開放し、密閉空間とならないようにしております。

発言の際はマスクの着用をお願いします。

本日の出席議員は16名で、定足数に達しております。

ただいまから、令和3年第1回平川市議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、9番、佐藤 保議員及び10番、山田忠利議員を指名します。

日程第2、会期の決定を議題とします。

先ほど議会運営委員会が開催され、本臨時会の日程は、本日1日と決定されました。お諮りします。

議会運営委員会の決定のとおり、本臨時会の会期は本日1日としたいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（福士 稔議員） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定しました。

日程第3、諸般の報告を行います。

市長より議案第1号、議案第2号及び報告第1号の合計3件が提出されました。

議案等の説明のため、市長、副市長、教育長、農業委員会会長、選挙管理委員会委員長、代表監査委員、各関係部長等の出席を求めました。

なお、建設部長について本日欠席する旨、市長より報告がありました。代理として建設課長が出席しておりますので、お知らせします。

以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4、議案上程及び提案理由説明に入ります。

議案第1号平川市教育委員会教育長の任命について、議案第2号令和2年度平川市一般会計補正予算（第14号）案、報告第1号専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについての合計3件を一括議題とし、市長より提案理由の説明を求めます。

市長、登壇願います。

（市長登壇）

○市長（長尾忠行） おはようございます。

平川市議会令和3年第1回臨時会に上程いたしました各議案の概要を御説明申し上げます。

議案第1号平川市教育委員会教育長の任命については、平川市教育長柴田正人氏の任期が令和3年2月25日をもって満了となりますので、後任の教育長の任命について同意を求めるため提案するものであります。氏名、須々田孝聖、住所、生年月日、略歴は議案記載のとおりでございます。

議案第2号令和2年度平川市一般会計補正予算（第14号）案については、歳入歳出それぞれ4,515万7,000円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ220億8,823万3,000円とするものであります。

補正の主な内容は、国の第3次補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した経済対策として、令和3年度に速やかに着手すべき各種事業費を計上し、繰越明許費の設定を行うものであります。

まず、歳入であります。15款国庫支出金では、今回の補正に係る財源として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金4,515万7,000円を追加しております。

次に、歳出であります。7款商工費において、プレミアム飲食・交通券発行事業2,326万円を追加しております。本事業は、令和2年度の実施状況と利用者の利便性を考慮し、テイクアウト事業者と小売店を対象に加えるほか、チケットを平賀・尾上・碓ヶ関の3地域で購入できるよう計画しております。また、日帰り入浴プラン助成事業についても、令和3年度実施分として1,580万3,000円を追加しております。そのほか、市内飲食店の事業継続と活性化を図るため平川はしご酒スタンプラリー事業368万円、平川ねぶたまつり運行コース変更の周知や密集緩和を図るため、パブリックビューイングの設置及びウェブ配信を行う平川ねぶた魅力発信事業241万4,000円を新規計上しております。

以上が、一般会計補正予算案の主な内容であります。

報告第1号専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについては、地方自治法第179条第3項の規定により、専決処分した事項について、報告し承認を求めるものであります。

専決第16号令和2年度平川市一般会計補正予算（第12号）について、令和2年12月25日付で専決処分いたしましたので、その内容を御報告いたします。

補正の内容として1点目は、新型コロナウイルスワクチンの接種体制の整備に伴う所要額を計上したこと。2点目は、平賀一号橋橋りょう補修事業と平賀地区浸水対策事業について、工期変更に伴う繰越明許費を設定したことであり、

歳入歳出それぞれ1,875万4,000円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ220億1,560万1,000円としております。

まず、歳出では、4款衛生費において、市民への新型コロナウイルスワクチン接種勧奨及び予診票の送付に係る経費722万5,000円、接種歴の管理システム改修委託料682万円、超低温冷凍庫購入費400万円を新規計上いたしました。その財源として、歳入の15款国庫支出金の衛生費国庫補助金に新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費1,842万4,000円を新規計上いたしました。

以上が、一般会計補正予算（第12号）の主な内容であります。

次に、専決第1号令和2年度平川市一般会計補正予算（第13号）について、令和3年1月22日付で専決処分いたしましたので、その内容を御報告いたします。

歳入歳出それぞれ2,747万5,000円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ220億4,307

万6,000円としております。

補正の内容であります。歳出では、4款衛生費において、医療従事者に対する新型コロナウイルスワクチン接種委託料419万9,000円、コールセンター設置運営委託料1,000万円、会場や車両の借上料535万円などを新規計上し、コールセンター設置に係る繰越明許費の設定を行いました。その財源として、歳入の15款国庫支出金では、ワクチン接種費用に係る国庫負担金として419万9,000円を新規計上し、また、ワクチン接種体制確保に係る国庫補助金2,360万3,000円を追加いたしました。

以上が、本日提出いたしました各議案の概要であります。

議員の皆様には、慎重御審議の上、原案どおり御議決、御同意並びに御承認を賜りますようお願い申し上げます。議案の説明を終わらせていただきます。

(市長降壇)

**○議長(福士 稔議員)** 以上で、提案理由の説明は終わりました。

日程第5、人事案件に入ります。

議案第1号平川市教育委員会教育長の任命についてを議題とします。

議案第1号は、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略し、本日直ちに審議したいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

**○議長(福士 稔議員)** 異議なしと認めます。

よって、議案第1号は、直ちに審議することに決定しました。

先ほど開催された議会運営委員会において、議案第1号は人事案件につき、質疑・討論を省略し、直ちに採決することと申し合わせされました。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

**○議長(福士 稔議員)** 異議なしと認めます。

よって、直ちに採決します。

議案第1号平川市教育委員会教育長の任命について採決します。

議案第1号について、同意することに御意義ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

**○議長(福士 稔議員)** 異議なしと認めます。

よって、議案第1号については、同意することに決定しました。

日程第6、議案の審議に入ります。

議案第2号は、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略し、本日直ちに審議したいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

**○議長(福士 稔議員)** 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は、委員会付託を省略し、直ちに審議することに決定しました。

議案第2号令和2年度平川市一般会計補正予算(第14号)案を議題とします。

これより質疑に入ります。

質疑の際は、初めにページ、款項目節、質疑項目を告げてから質疑に入っていただきますようお願いいたします。

御質疑ありませんか。

齋藤律子議員。

**○16番（齋藤律子議員）** 10ページ、7款1項1目18節についてお尋ねします。

このプレミアム飲食・交通券発行事業補助金、はしご酒スタンプラリー補助金。ここを伺いますが、6月からということで説明を受けておりますが、なぜその期間にしたのか、まずはお知らせください。

**○議長（福士 稔議員）** 経済部長。

**○経済部長（大湯幸男）** 齋藤律子議員御質問のはしご酒スタンプラリー補助金の開催時期ということで6月からとした理由ということでお答えいたします。

予算を今議会に提出しまして、これから様々な関係機関と打合せをして対応したいということで、準備の段階も含めまして6月1日ということにしました。

**○議長（福士 稔議員）** 齋藤律子議員。

**○16番（齋藤律子議員）** 準備の期間で6月ということですが、この感染対策などは、飲食に伴う感染というのはこれまでも多く報告されておりますので、ここはどのように事業者をお願いするのか。それとも事業者のそれぞれのやり方でやるのか、そこはどう思っているのかお知らせください。

**○議長（福士 稔議員）** 経済部長。

**○経済部長（大湯幸男）** 当然、新型コロナウイルス感染症対策については、対策を万全にしたいということで考えてございます。

現在も消毒液あるいは従業員のマウスシールドとか対応はしてございますけども、さらにこの事業に参加いただく場合にどういうことができるのかということも踏まえて、今後、関係機関と話し合いを進めながら対策についても十分対応していきたいと考えております。

**○議長（福士 稔議員）** 齋藤律子議員。

**○16番（齋藤律子議員）** これからのことでまだ具体的な対策は、消毒液とかそういうこれまでの一般的な対策は既に行っているけれども、クラスター発生させないとか、やっぱりせつかくやる事業ですので、クラスターとか発生してしまったらこれは台なしになります。

ですから、きちんとその対策を講じてということで私は考えているんですが、そういう具体的な対策は、今の答弁からは、これからということで承知してよろしいでしょうか。

**○議長（福士 稔議員）** 経済部長。

**○経済部長（大湯幸男）** 今回の予算につきましては、そこまでは見てませんが、今後、打合せした中において何が必要なのか。やはり今、齋藤律子議員御指摘のように、クラスターなどを発生させないために万全の対策は講じていきたいと考えております。

**○議長（福士 稔議員）** ほかに御質疑ありませんか。

長内秀樹議員。

**○8番（長内秀樹議員）** 3ページでございます。議案第2号のリード文のところのお

話になりますけれども、令和2年度当初予算は、たしか175億3,000万円であったと思います。今回の令和2年度平川市一般会計補正予算（第14号）も含めると、総予算が約220億8,000万円。単純に計算しますと、約45億5,000万円の追加となるわけでございますけれども、今回のこの令和2年度平川市一般会計補正予算（第14号）も含めて、令和2年度予算全体の中の新型コロナウイルス感染症対策予算は、総額何円でこの約220億8,000万円のうち何%を占めているのか、これ一点。

2点目として、今回、令和2年度平川市一般会計補正予算（第14号）、補正の第14号となりました。この補正予算の編成方針についてお伺いしたいと思います。市として補正予算、いろんなところで行われてますけれども、県などはまだ第3号とか、ある市町村は、第16号までいっているところもあります。本市において、この補正予算の編成に当たって、今回第14号となりましたけれども、規定があるのか。何かあるんでしたら、お教えいただきたいと思います。

**○議長（福士 稔議員）** 企画財政部長。

**○企画財政部長（西谷 司）** まず、1点目の今年度の新型コロナウイルス感染症対策予算でございますけれども、今までの現計予算の約220億8,800万円との割合についてお答えいたします。

これまでの新型コロナウイルス感染症対策予算の総額でございますが、約42億7,400万円となりました。これは予算総額に占める割合といたしましては、19.3%でございます。簡単に内訳を申し上げますと、この中で一番大きいのは、特別定額給付金に係る予算といたしまして約31億2,600万円、これが全体の14.2%となっております。そしてまた、それ以外の感染予防や経済対策などの予算につきましては、11億4,800万円となっております。これが割合としまして全体の5.2%となります。

それから、2点目の補正予算の編成方針などの規定の御質問でございますけれども、通常、定例会に上程する補正予算でございますが、こちらの補正予算に関する通知につきましては、毎回、企画財政部長名で各部長に通知しているところでございます。その中に編成方針といいますか、その都度編成の考え方を示しているわけですが、毎回、緊急かつやむを得ない要因に対応する予算編成というのが、原則としてそういった形では通知してございます。ただし、ある程度上半期経過した後、12月補正以降、やはりある程度事業の入札減とか事業完了そういったものがありますので、それら事業費の精査による減額補正等も当然やりながらやっているところでございます。

今年度のように新型コロナウイルス感染症対策やこういった災害に類似する事案が生じた際に行う補正予算は、通常の補正予算と異なるわけでございます。どうしても私どもでは、定例会とか臨時会で議員の皆様方に補正予算の中身を議案審議していただくということを前提としてはございますけれども、やはり会期に間に合わないものとか、緊急に措置しなければいけないといったものについては、やはり専決処分で補正予算を編成せざるを得ないということは御理解していただきたいと思います。

また、専決処分の補正予算以外にも、今年度においては予備費において新型コロナウイルス対策事業費計上したものについては、その都度議員の皆様方にも御報告申し上げているところでございますので、よろしく申し上げます。

**○議長（福士 稔議員）** 長内秀樹議員。

**○8番（長内秀樹議員）** 新型コロナウイルス感染症対策で19.3%、42億7,400万円とお伺いしました。そのうちの給付金が31億円。市内の人口3万700人で割りますと、約1人当たり10万円。特別定額給付金10万円ですので、約10万円の経済対策という形で行われたわけでございます。

そういう中で今回この新型コロナウイルス感染症対策予算を編成して、第14号までいって、今後の見通し、今、3月すぐ来るわけですがけれども、これからもまだまだこの新型コロナウイルス感染症対策は検討をしてやっていくという、大体のめどはどうなんですか。

**○議長（福士 稔議員）** 企画財政部長。

**○企画財政部長（西谷 司）** 今後の補正予算の予定でございますが、当然ながら3月定例会に上程します第15号の補正予算、また現在まだ御相談申し上げてございませんが、この会期中に、実は、新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費として、さらなる追加の補正予算も予定してございます。

そしてまた、最終的な3月31日付の最終補正予算ということで、現時点では補正予算の第17号まで予定しているところでございます。

**○議長（福士 稔議員）** 長内秀樹議員。

**○8番（長内秀樹議員）** 市民の生活、安全安心、暮らしを守るためにも私も一議員としてぜひとも協力したいと思います。

絶対、新型コロナウイルス感染症対策、万全を期してやっていければと思っておりました。市長、よろしく願います。

**○議長（福士 稔議員）** ほかに御質問ありませんか。

齋藤律子議員。

**○16番（齋藤律子議員）** 10ページ、7款1項2目18節です。日帰り入浴プラン助成事業補助金1,500万円。

これは前回も大変好評な事業で、自分も購入したいと思ったときには、私でないです、市民のほかの人が購入したいというとき、もう売り切れていた。

それで、ある市外の方から、食事つきと食事なしのプランがあるんですが、市外の方でもいいということで勧められて、平川市の市民に対する予算を使うことにちょっとためらったが、そうなっているので、ありがとうございますと自分も使った。でも、心苦しかったそうです。

そういうことで、市外の方に市に充てられた交付金を、まず市の中で使われるのは大変いいんですが、どういうものかという声が多く届いています。温泉施設は、どちらでもお客様が入ってくればそれでいいわけですが、買えなかった人、手に入れられなかった人もいるわけですので、そこは、まず考え方として、市でどう計画しているのかお知らせください。

**○議長（福士 稔議員）** 経済部長。

**○経済部長（大湯幸男）** 齋藤律子議員御質問の日帰り入浴プラン助成事業補助金につきまして、お答えをいたします。

まず、市民以外の方も対象にしたのかということでもありますけども、市内3地域には約20か所の温泉施設がございます。そしてまた、施設ごとに泉質あるいは効能も違うこ

とから、平川市の大切な観光資源となっているということでございます。

このことから、多くの方々に我々としましては購入いただきたいという思い、そしてまた、一度利用した方が、平川市の温泉に行ったらすごくよかったということで、口コミあるいは口コミなどによってリピーターにつなげるという思いから、今回、市民以外の方も対象にしたところでありますので、御理解をお願いしたいと思います。

そしてまた、市民の方が利用したかったけども、売り切れて買えなかったことにつきましては、この事業の周知につきましては、中弘南黒平地域の新聞の販売店約50か所に、8万8,000枚のチラシを作成しまして、新聞折り込みをして周知をしているところであります。そのチラシには、いろいろな細かいことは明記できませんけども、何か市民の方を対象に、この事業は大変人気の事業でありますのでお早めに御購入いただければみたいな形で、何かの手を使って周知できるか今後検討してまいりたいと思います。

**○議長（福士 稔議員）** ほかに御質疑ありませんか。

山田忠利議員。

**○10番（山田忠利議員）** 10ページです。7款1項2目12節イベント等委託料とありますけども、このイベント等について説明していただけないでしょうか。

**○議長（福士 稔議員）** 経済部長。

**○経済部長（大湯幸男）** 山田忠利議員御質問の観光費の12節委託料241万4,000円についてお答えをいたします。

これは、先ほど市長の説明要旨にもありました、夏に開催予定の平川ねぶたまつりの委託料ということで、令和3年度、初めて大鰐浪岡線を使ってコース延長をして開催いたします。このことにつきまして、警察等関係機関と打合せをした結果、やはり通行止めがかかるから早めに周知等を徹底してほしいということから、まず一つ目として、テレビ、ラジオ等でCMを流す委託料として35万2,000円計上してございます。

もう一つは、先ほど市長のほうからもありました野外のパブリックビューイングの設置費に206万2,000円で、合わせて241万4,000円でねぶた関係の委託料でございます。

**○議長（福士 稔議員）** ほかに御質疑ありませんか。

工藤竹雄議員。

**○15番（工藤竹雄議員）** 9ページの関係、これ10ページにも入りますけども、一つ聞きたいのは、この新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、大体商工観光に該当の予算でございますけれども、これにしか使えない国庫補助金なんですか。この9ページの関係。そのほかにも使う事業というのは、該当するのがあるんじゃないのか併せて答弁願います。

**○議長（福士 稔議員）** 企画財政部長。

**○企画財政部長（西谷 司）** まず、9ページに記載されてございます新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の内容でございますが、今回計上した4,515万7,000円は、ただいま言ったように来年度早々から着手する、進めるための経済対策として、まずは、商工観光に関わる関連予算として計上したものでございます。

これに充当するものとして、今、財源を約4,500万円計上してございますが、これは今年度、今年度の第3次補正で平川市に2億5,777万4,000円の内示額がございました。今回こちらのほうに4,500万円ほど充当し、残りの約2億1,200万円につきましては、来年度

改めまして感染予防や経済対策、さらには生活支援、教育支援といったもろもろの新型コロナウイルス感染症関連事業費に充当する予定となっております。

**○議長（福士 稔議員）** 工藤竹雄議員。

**○15番（工藤竹雄議員）** 2億1,200万円ほどまだ残がある。今回はそうすると、経済効果のための予算を盛ったということになると思うんだけど、私だから言ったのは、もっと大事なものがあるのではないのか。2億1,200万円も残して次やる。じゃあ、また次何やるんでしょうとなると、また経済効果のために投入していくのかこれは分かりませんが、これだけ新型コロナウイルス感染者が発生して、例えば報道されている黒石市あります。そして、うわさには黒石市の方々は、じゃあ平川市の飲食店に行こうかという本当かうそか分からないけども、話も出てきております。仮にそうなった場合、平川市はどうなるのか疑問を抱くのは、皆、疑問を抱きます。ですから、これだけの対応のためにやるのかというのが、私はおかしいことであると思うんだけど、その点もよく考えていただきたいと、今後検討していただきたいと思います。

そこで、この中のプレミアム飲食・交通券事業、これ前回50%も満たなかった。たしかこれ2万冊です。今回は1万5,000冊。この根拠は何なんだろう。前回2万冊、50%もいかない。たしか48.何%、49%か。で、減らして1万5,000冊。ただ、有効期間はこれ見ると4月から始まって6か月くらいあるんです。前回よりも長くて少ない、その根拠ちょっと教えてください。

**○議長（福士 稔議員）** 経済部長。

**○経済部長（大湯幸男）** プレミアム飲食・交通券の事業についてお答えをいたします。

工藤竹雄議員御指摘のとおり、2万冊に対しまして、9,449冊、47.25%ということで、前回の議案説明会の際にもお答えしました。

それにもかかわらず、今回また新たに1万5,000冊で、根拠でございますけれども、まず一つ目としまして、前回半分にも満たなかったことを反省しまして、これも説明しましたように、まずはテークアウトできるお店の協力を願って増やしたい、飲食関係の店を増やしたいということが1点でございます。

そしてまた、前回1人5冊までとしていたものを10冊に増やすということで、購入の冊数を増やすことを対策で考えております。

販売取扱店も前は平川市商工会1か所でもございましたけれども、今回は碓ヶ関地域、尾上地域、平賀地域、各地域において、今、話をして了解を得てございます。まずは、購入できるところを増やすことで、対策を講じることで、1万5,000冊。1万5,000冊の根拠にならないかも分かりませんが、1万5,000冊ということで決定しました。

**○議長（福士 稔議員）** 工藤竹雄議員。

**○15番（工藤竹雄議員）** 何だか答弁合ってるんだか、合っていないんだか。どっちかっていけば、合っていないですけど。

5冊を今度10冊まで購入できるようにした。前回は50%いかないで、5,000冊減らして1人分は倍にしている。それだともっと増やしていかないといけないのかと、逆のほうに私たち考えるんです。10冊まで増やした意味、私はちょっと理解できません。

ただ、前回の教訓を生かして、また無駄なお金が発生するのか。というのは、簡単に言うと、委託先に支払う印刷代、チラシ等もろもろあります。前回は700万円くらい払っ

てると思うんだけど、無駄なお金になってしまった。

それで、こういうような状況の中で、市長には聞かないといけないんだけど、私は経済も、すごく国でも言っているように大事です。ただ、私は命も大事なんです。私、経済と命、自分の体を考えたときには、私は命が大事だ。仮に新型コロナウイルスに感染した場合、どういう立場に置かれてどれだけの苦しみが生まれてくるのかということも考えるから、できるだけ私は不要不急の、青森県は緊急事態宣言が出されていませんけれども、常にそう考えて、どうしても出なければならぬところは吟味しながら行きま

すけれども。

そこで、市長。不要不急、経済。どうしても行ってもらいたい。万が一、新型コロナウイルス感染症にかかった場合どうするのか。飲食店でもいい、大多数の人が集まるのが、本当に三密、新型コロナウイルス感染防止対策、本当に真剣にやっているのか私よく分からない。疑問なんです。その点も含めて、ただ関係者を信用するしかないと思うんだけど、まずその点、やっぱり市長のほうが一番いい感じがするんで、市長。

**○議長（福士 稔議員）** 市長。

**○市長（長尾忠行）** 工藤竹雄議員の御質問にお答えをしたいと思います。

今回の新型コロナウイルス感染症対策に関しましては、特に経済対策に関しましては、コロナ禍によって営業、いわゆる経済が萎縮した、経営を継続できないという状況のところにとどのようにして対応していくのが大きな主眼であります。もちろん、議員御指摘のように市民の命を守るというのは一番大事なことでありますが、だから、人の移動を全て止めてしまうという状況には、なかなかないと思っています。ですから、ソーシャルディスタンスや三密を避けるように、この定例会もそうですけれど、そういう対策を取りながら自らが感染しない、また、人には感染させないという意識を持ちながら日常生活を過ごしていただく。これしか対応がないわけで、議員御指摘のように全ての経済活動を止めてしまうという、これもまたなかなか難しいところでもありますので、今は非常事態宣言の区域の中でもありませんので、できるだけ今コロナ禍によって経済的に困っている人たちにどういった支援ができるかということで、こういう事業を組んで提案しておりますので御理解いただければと思います。

**○議長（福士 稔議員）** 齋藤律子議員。

**○16番（齋藤律子議員）** 10ページ、7款1項2目18節です。同一議題に対して3回ということで、先ほどは1回でしたので質問したいと思います。

先ほど、経済部長はこの日帰り入浴プラン助成事業に対して、他市の方がたくさん観光資源だから来てもらっているということですが、やっぱり市民の方に恩恵がたくさんいかなければ、私は、これはちょっとまずいのではないかと考えています。そういうことから、中弘南黒平地区にチラシをまく。それにも一言お早めに御利用くださいと掲載するということですが、私は、やっぱり他市の方が来てくれるのは大変いいことですが、市民の方が、地元のそういう施設をあまり使ったことのない方が多いんです。そこでゆっくり一日食事をしてみたいとか、こういう機会にと思っていた方がたくさんいました。

ですから、この助成率を、食事つき、食事なしという助成の率が違いますが、これに差をつけてほしい。市民の方が気軽に利用できるように、他市の方はちょっと助成率が下がっても、それはそれでまた来てもらえるものと思うんですが、そういうことは、一

応どのように検討したか。要望としてでなくて、どのようにそういうこと検討したか、検討があったかどうかでもいいです。これから検討するかもいいです。お知らせ願えばと思います。

○議長（福士 稔議員） 経済部長。

○経済部長（大湯幸男） 齋藤律子議員御質問の日帰り入浴プラン助成事業、やはり市民、そしてまた市民以外の御利用いただく方に対しまして、助成率を変えるとかその辺を検討したのかということでございます。

正直、そこまでその検討はしてません。ただ、先ほども齋藤律子議員がおっしゃられたように、私も実はある方からもうなかったと聞いていました。やはりスタートは、あくまでも同じスタートでいきます。当初、そうなんであれば市民対象に早く売って、後から市外ということも考えたんですけど、それもなかなか難しいだろうということから同じ形にしたところがございます。あくまでも、先ほどの答弁とまた同じくなりますけれども、市民の皆様方に本当にこの商品は人気の事業だということはどういう形でお知らせするか、利用を考えている方につきまして、早めに購入できるような形で周知をすることをまずは検討したいと考えてございます。その差をつけるとかっていうのは、やはり各施設のほうで例えば身分証明書を提示してもらおうとか、保険証を提示してもらおうとか市民の確認をしなければならぬということもありますので、その辺は検討しませんでしたのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

○議長（福士 稔議員） ほかに御質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（福士 稔議員） 質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（福士 稔議員） 討論を終わります。

議案第2号令和2年度平川市一般会計補正予算（第14号）案を採決します。

本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（福士 稔議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

日程第7、報告案件に入ります。

報告第1号専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについてを議題とします。

報告第1号中、専決第16号令和2年度平川市一般会計補正予算（第12号）及び専決第1号令和2年度平川市一般会計補正予算（第13号）の合計2件については、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分され、同条第3項の規定により、議会への報告並びに承認を要する案件でございます。

会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略し、本日直ちに審議したいと思ひます。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（福士 稔議員） 異議なしと認めます。

よって、ただいまの報告第1号の専決2件については、委員会付託を省略し、直ちに審議することに決定しました。

報告第1号専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについてのうち、専決第16号令和2年度平川市一般会計補正予算（第12号）を議題とします。

これより質疑に入ります。

質疑の際は、初めにページ、款項目節、質疑項目を告げてから質疑に入ってくださいますようお願いいたします。

御質疑ありませんか。

工藤竹雄議員。

**○15番（工藤竹雄議員）** 衛生費のページ数、今見てるだけなんでちょっと分かりません。教えてください。

超低温冷凍庫購入費400万円、新規計上でございますが、これは国庫の補助金。20ページです。国庫補助じゃないですか。これ負担しなければならない部分でないと思うんですけども、ちょっとこのところ説明をしてください。

**○議長（福士 稔議員）** 健康福祉部長。

**○健康福祉部長（三上裕樹）** 20ページ、4款1項2目17節の備品購入費400万円についての御質問と思われますので、お答えをいたします。

まずこちら400万円は、超低温冷凍庫、一般的にはディープフリーザーと呼ばれるもの、マイナス75度対応のもの1台、マイナス20度対応のもの2台で合計400万円を計上したということになりますけれども、これ実際に予算計上した際には、国からその情報がしっかりと示されていない状態での予算計上でありまして、後にこのフリーザーについては、国が無償で配付するというようになって、次の補正予算（第13号）で予算の組替えを行っておりますので、そういうことでお答えをいたします。

**○議長（福士 稔議員）** 工藤竹雄議員。

**○15番（工藤竹雄議員）** 今一番困るのが、今日の臨時議会で提出の書類が机に上がっているんです。だから、組替えの関係とかなんか目に届かない。こういうやり方、果たしていいのかと思っています。

それで今、新型コロナウイルス感染症対策については、100%国の補助金です。これからいろんな事業あるかと思うんですけど、まず市で負担するようなことはめったにないかと思うんだ。ちょっとした、何ていえばいいか事務の関係とか何かあるかもわかりませんが、本当の大きい問題は100%国と解釈してよろしいですか。

**○議長（福士 稔議員）** 健康福祉部長。

**○健康福祉部長（三上裕樹）** 国からは、全額国庫負担で実施すると周知がされております。

**○議長（福士 稔議員）** ほかに御質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（福士 稔議員）** 質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（福士 稔議員）** 討論を終わります。

報告第1号中、専決第16号令和2年度平川市一般会計補正予算（第12号）を採決します。

ただいまの専決について、承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（福士 稔議員）** 異議なしと認めます。

よって、専決第16号は、承認することに決定しました。

報告第1号中、専決第1号令和2年度平川市一般会計補正予算（第13号）を議題とします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（福士 稔議員）** 質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（福士 稔議員）** 討論を終わります。

報告第1号中、専決第1号令和2年度平川市一般会計補正予算（第13号）を採決します。

ただいまの専決について、承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（福士 稔議員）** 異議なしと認めます。

よって、専決第1号は、承認することに決定しました。

以上で、本臨時会に付議された案件は全部終了しました。

よって、会議を閉じます。

これをもって、令和3年第1回平川市議会臨時会を閉会します。

午前10時58分 閉議及び閉会